

下水道事業会計  
下水道事業収入の推移

(単位:千円)

項目	平成25年度 決算	平成26年度 決算	平成27年度 決算	平成28年度 当初予算	平成29年度 当初予算	前年度増減
下水道事業収入						
下水道使用料	6,269,785	6,201,019	6,225,193	6,136,776	6,040,169	96,607
雨水処理負担金	4,234,403	4,060,988	4,031,411	4,108,360	3,986,995	121,365

## 都市整備局

### 下水道事業会計

尼崎市の下水道	下水道事業着手時期	昭和 28 年
	下水道の人口普及率	99.9%
	下水道整備面積	4,054ha
	市内の管網総延長	1,068 km
	処理場・ポンプ場	東部浄化センター(西松島町 32) 供用開始：昭和 57 年 北部浄化センター(東園田町 7-82) 供用開始：昭和 57 年 9 ポンプ場 供用開始：昭和 38 年～平成 13 年
	取 組 事 業	下水道施設の改築更新 浸水対策 地震対策 高度処理の推進 その他流域下水道整備等

(1) **公共下水道整備事業費**

475,121  
(690,709)

管きよ、ポンプ場、処理場の新設及び機能向上に係る事業費  
〔浸水対策〕

大雨による浸水被害の軽減を図るため、浸水対策を行う。

- ・ 末端増補管整備 (武庫川処理区)
- ・ 雨水浸透管整備 (北部処理区)

〔高度処理の推進〕

大阪湾の水質改善を図るため、富栄養化の原因である窒素及びリンを減らす高度処理を進める。

- ・ 東部浄化センター1系水処理施設の高度処理化



雨水浸透管建設工事



東部浄化センター

供用開始：昭和 57 年

(2) **流域下水道整備事業費**

145,683  
(124,077)

2以上の市町にまたがる区域を兵庫県が事業主体となって効率的、経済的に運営を行う流域下水道の整備・改築事業に係る負担金

施行主体	兵庫県
関係都市	尼崎市、西宮市、伊丹市、宝塚市
事業費	1,371,554 千円
関係都市間の尼崎市負担割合	
管きよ、ポンプ場	48.5%
処理場	44.7%



武庫川下流浄化センター

供用開始：昭和 51 年

(3) **施設改良事業費**

4,749,678

管きょ、ポンプ場、処理場の改築・更新に係る事業費

(4,778,059)

〔下水道施設の改築更新〕

経年劣化による機能低下に対応するため、計画的な改築・更新を進め、下水道機能を維持する。

(管きょ)

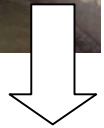
- ・ 市内一円管更生工事 等

(設備)

- ・ 北部・東部浄化センター、栗山・富松・大庄・中在家・東部雨水・高田・西川の7ポンプ場の設備改築



管きょ改築工事  
(管更生工事)



〔浸水対策〕

大雨による浸水被害の軽減を図るため、浸水対策を行う。

(管きょ)

- ・ 市内一円人孔蓋取替工事

(設備)

- ・ ポンプ場における雨水ポンプ能力の増強  
(大庄中継ポンプ場)



大庄中継ポンプ場  
改築予定雨水ポンプ  
供用開始：昭和43年

〔地震対策〕

地震時における下水道の基本的機能を確保するため、地震対策等に取り組む。

- ・ 処理場・ポンプ場における建物の耐震補強  
(東部雨水・大庄中継ポンプ場、北部浄化センター)

〔高度処理の推進〕

- ・ 東部浄化センター1系水処理施設の高度処理化

(4) **雨水貯留タンク設置助成金交付事業費**

1,200

雨水の流出抑制及び水資源の有効利用に資するため、  
雨水貯留タンクを設置しようとする者に対して助成金を交付する。

(1,200)